

**Incentive Scheme**  
**Outstanding Initiative Award**  
**(To enhance the profile of the HKBA and HK overseas)**

**Application Form**

Please return the Application Form to the Federation Secretariat by **Sept 30, 2005**  
by Fax: (852) 2169 9516 Or Email: [winnie.chiu@tdc.org.hk](mailto:winnie.chiu@tdc.org.hk)

Name of Association Japan Hong Kong Society-Tokyo Head Quarter

**Part 1: Basic Information of the Initiative**

1) Name of the initiative

Cantonese Languages Class

2) Date/Duration

2 terms/year- Oct/04-Mar./05, Apr./05-Sept./05

3) Objectives of the initiative

Diffusion of the Cantonese language and culture

4) Target audience and no. of attendance

Whomever would like to learn Cantonese

10 people/class/term -> total 60 students

5) Project Manager / Team of the initiative

Mr. Katsuhiko Tsukamoto/Director

6) Concept and key action plan (use separate sheet, if necessary)

Learning not only language grammars but also historical background/culture.

They are 3 classes, Beginners, Advanced, Movie.

Grammars is taught in Beginners and Advanced classes.

In the Movie class, movies are watched and dialogue are read are taught what is hot in HK and how Cantonese people acting/thinking.

---

**Part 2: Evaluation on the results achieved from the initiative**

The students were satisfied with the classes. Most of them are repeat student. Some of them take double classes, eg. Advance and Movies classes.

---

---

---

---

---

---

---

**Part 3: Description of the initiative in terms of the selected criteria**

Please describe the initiative in terms of the following criteria (whenever applicable):

1) Innovativeness

(e.g. the concept is new, creative and is not commonly adopted in other associations or organisations.)

Unique outside programme, gatherings with Cantonese students in Tokyo for hikes and dim sum/gourmet parties.

---

---

---

---

2) Impact on the local business community

(e.g. involving the local business leaders or celebrities, strong coverage in local media, raise the profile of the association in the local community.)

---

---

---

---

Active participation of members

(e.g. participation can be at all levels, including the stage when the initiative is being conceptualised, the organization/implementation stage and the final participation at the events.)

---

JHKS Directors run the classes and plan all programmes/events.

---

---

---

3) Ability in attracting new members

(e.g. no. of new members being attracted to join the association after the initiative is launched or ability to target a group of potential members for future follow-up.)

---

80% of students became JHKS members.

The others are potential contacts for JHKS cultural events.

---

---

---

4) Financial gain

(e.g. the revenue generated from the initiative and/or the amount of sponsorship being solicited.)

---

JPY3,000,000 (US\$ 26,550) a year

---

---

---

5) Value created in enhancing HK image overseas

(e.g. The positive image of HK quoted by the local community / press.)

---

The students become familiar with HK culture. Most of them travel to HK a few times a year. They often attend JHKS cultural events such as Dragon Boat race, Sedan Chair race and parties.

---

---

---

Other achievements

(e.g. making 20 business matching, increasing & strengthening alliances with local multipliers.)

---

---

---

---

---

**Weight of each criterion for Association's Reference**

	Weighting of each criterion (%)
1) Innovativeness	15
2) Impact on the local business community	15
3) Active participation of members	15
4) Ability in attracting new members	10
5) Financial gain	15
6) Value created in enhancing HK image overseas	20
7) Other achievements	10
<b>Total</b>	<b>100</b>

**Part 3: Supporting information**

It is optional for the applicant to provide additional supporting information of the initiative, such as photos, press clippings, recognition letters, comments from members, etc.

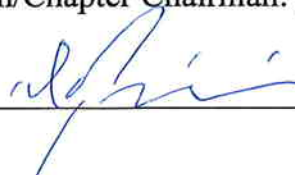
Yes, the supporting information will be sent to the Federation Secretariat together with this application form

No, there is no supporting information.

I certify that this submission is endorsed by our board.

Submitted by Association/Chapter Chairman: Mr. Hiroshi Zaizen, President

Signature:



Date:

30-Sept-05

# 新春ハイキングとグルメの会

グルメの会世話役 深野 靖弘

去る1月22日に、日本香港協会平成17年の年頭を飾る分科会活動として、「ハイキングとグルメの会」を開催しました。当日は集合場所へ向かう途中の車窓から、富士山がくっきりと見られる程の快晴、寒気やや厳しいものの、歩きにはこれ以上ない絶好の日和。朝10時に東京駅丸の内南口には、先ず午前の部ハイキング参加者予定通りの28名全員の仲間が集合。



朝10時東京駅集合

塚本リーダーの先導で出発、新装成った「丸ビル」「郵船ビル」「三菱商事ビル」などの間を縫って歩き始める。土曜日の朝とあって、日本のビジネスの中核丸の内仲通も並木に絡みついたクリスマス・イルミネーションの残骸がやや侘しく静寂そのものであったが、代わって近年進出した世界ブランドの有名店が目につく。これも新東京の一風景であろう。日比谷交差点からは地下街に入る、東銀座の歌舞伎座の前まで約2キロ弱、おそらく東京で、と言うことは日本で一番長い地下街ではないでしょうか。香港のチムサーチョイのMTR地下街も新しいだけに綺麗で立派ですが、規模ではこの銀座の地下街が世界一では……。



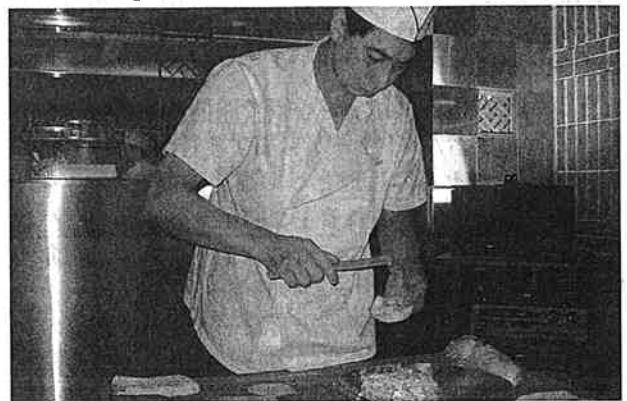
歌舞伎座前

そろそろ11時、東銀座で地上に出て築地方面へ向かい、築地本願寺で一休み。築地中央卸売市場の場外市場は週末の買い物客でごった返しており、我々28人が纏まって歩くのに一苦労。でも、香港から来た人たちにとっては、「街市」(マーケット)に近い雑然とした雰囲気にはさぞかし郷愁をそそられた事かと思う。そ

のあとは一路汐留のカレッタへ足を進める。直通エレベーターで46階へ。今見てきた築地市場が直ぐ足元にあり、遠く東京湾を望む展望は圧巻でした。ここで、昼食までの時間調整を兼ねて、開設後間もない「旧新橋停車場鉄道歴史展示室」を見学することにする。近代日本の黎明期の姿は、すぐお隣に出来た超高層ビル群とは正に対照的な歴史の一面の印象を深く受ける。いよいよ最終コース、グルメの会の会場へと歩みを転じ、予定通り午後1時に到着、全長6km。足らずの都心のハイキングでした。

さて、午後の部「グルメの会」にはハイキングの仲間に加えて更に23名が参加、総勢51名の大人数となりました。会場の「錦食伝説」は香港の大手船会社IMCの直営店。コックは全員香港人、本場香港の広東料理が楽しめるお店です。

(URLは<http://www.imc-nishiki.com>)



シェフによる点心の調理デモ

会はシェフによる点心3種類の料理実演に始まり、お昼の飲茶コースをたっぷり時間を掛けて堪能しました。招待された香港からの留学生、協会広東語クラスの生徒さん達も多数参加、広東語も飛び交い、和気藹々と楽しい会となりました。

今回はグルメの会・ハイキングクラブ・留学生支援プログラムの三者合同開催。香港からの留学生、大平山會(在日香港人会)、広東語教室の先生と受講生等幅広く日本香港協会に関わりのある方々が多数参加、会員の親睦と日本・香港の友好親善の向上に貢献できたと思います。



好食好味

# 広東語教室繁盛記

日本香港協会 市民交流委員会 塚本 勝弘

当協会の広東語教室は、私の手元にある記録によれば、最初1998年6月に細々と1クラスで発足した事になっています。爾来、6年半の年月を経、関係者各位のご努力もあって、現在6クラス延べ36名の受講生を擁するまでに成長しました。及ばずながら、協会の目的とする日港市民交流の促進に、多少なりとも貢献できたかと思っております。そこで、今回は6クラスのうち、入門クラスと映画クラスにお邪魔し、勉強されている皆さん方の声を伺ってみました。



広東語教室入門クラスの皆さん

CR 広東語を勉強されるようになった動機は何ですか？  
 KK ブルース・リーがきっかけで香港映画が好きになり、20年ほど前に初めて香港の地を踏みました。その後この10年間は、かなり足しげく通っています。それほど熱をいれているのに、少し広東語も勉強しなければ、愛する香港の人たちに申し訳ないと思ったのです。  
 CR 日本香港協会の広東語講座をお選びになられた理由は？  
 KK 都内にはいくつも広東語を教える学校はあります。でも、授業料が高く、それに比べるとここは格安です。  
 CR 勉強を続けられて良かったと思えることはありますか？  
 KK 何といっても、覚えた単語の数が増えて、映画一つ見ても以前よりはずっと楽しくなりました。  
 CR 広東語は難しいですか？  
 KK 文法的には英語と構造が似ているので、理解し易いですね。ただ、発音はなかなか難しいと思います。  
 CR これからの授業ではどんなことを期待されますか？  
 KK 先程の話とも関連しますが、声調の基礎をもう少ししっかりとやっていただきたいですね。そのためにも、先生の朗読を録音したテープを聞かせていただく機会があればよいのではないのでしょうか。  
 CR 一緒に勉強されているお仲間たちの進歩状況はいかがですか？  
 KK STさんの進歩が速いので驚いています。  
 CR そうですか。STさんは最初ご商売の件で、アドバイザーサービスを受けるため協会にお見えになり、そのとき私が広東語教室もお勧めした経緯がありますので、今のお話を聞いて大変嬉しく感じました。

TY 実は、私も最初はアドバイザーサービスの際、ご担当の若林さんからこの教室の事をお聞きして関心を持ちました。

CR それはそれは、協会の二つの活動が巧く結びついて、会員の皆様方に多様なサービスを提供できたことは、当事者としても幸いです。

CR TYさんは仕事で頻繁に現地（広東省・東莞市）へ行かれるそうですが、そこでお役に立っていますか？  
 TY ええ原則として毎月1回会議があり出かけています。会議の席上では、ほとんど英語で用が足りていますが、仕事の終わった後非公式な懇親の場で、多少でも広東語が分かると、打ち解け方が違いますね。

CR 最近の香港の芸能分野で印象に残ったことは何ですか？

KK 映画では『忘不了』です。セシリア・チャンとラウ・チンワン出演で、ミニバスの運転手が題材です。内容も分かりやすく、学習した単語や言い回しがたくさん出てきたので、今まで以上に感動して観ることができました。

TY 劉華（アンディ・ラウ）のコンサートも素晴らしかったですよ。お陰さまで、最近香港に対する違和感がますます薄れてきました。

CR 映画クラスのみなさんは、ここへお入りになる前に何処かで多少は広東語を勉強されてきていますよね。最初からこのクラスではちょっと大変でしょう。

KS ええ、他のスクールへ通ったことがあります。でも、もう7~8年も前のことですから、果たしてどの位役に立っているのかしら？



個人教授に近いアットホームな授業風景

CR 最近「韓流」ブームで、香港映画も押され気味ですが、この辺の流れはどうご覧になっていますか。  
 NY 今「韓流」にはまっている人は、多分以前に余り他のアジア映画をご覧になっていなかったのではありませんか。私は、香港映画は引き続き発展するでしょうし、根強いファン層は依然残ると思っています。  
 CR 当協会の広東語教室としても、是非そうあって欲しいところです。今日は皆様方からお話を伺う貴重なお時間を割いていただき、有難うございました。これからも末永く、当協会の広東語教室へのご愛顧をお願いいたします。